

阪神淡路大震災においては、神戸にきた宣教師や西洋人が伝道しなかったことが問題であった。牧師達が弱くなっていることが問題である。多くの日本人が、偶像崇拜をしている。サタンは権力者と宗教を持って人々を騙している。多くの人々がサタンの文化に騙されている。神主や巫女をつくる学校の学生は、(2つの学校を合わせて)1067人を超えている。日本の神学校は、2つ合わせても160人程度しか在籍していない。キリストは、女の子孫として来られて悪魔の頭を踏み碎くことを明確に伝えなければいけない。イエスキリストは真の王として悪魔を打ち碎いたことを分かる程に強くなる。イエス・キリストは、真の王の王、主の主である。

1.王の王であるキリスト	2.再臨の時刻表	3.神の国のやぐら
<p>▲聖書は、キリストが、創 3:15 を通して人間を滅ぼさせる悪魔を打ち碎く為に来られた。</p> <p>1)創 3:15(わたしは、おまえと女との間に、また、おまえの子孫と女の子孫との間に、敵意を置く。彼は、おまえの頭を踏み碎き、おまえは、彼のかかとにかみつく。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聖書の中心は、創 3:15 が中心である。 ・聖徒たちは、悪魔に勝つことが出来る。 ・悪魔の存在を知らないと信者も大変になる。 ・約束を成就するのがキリストである。 <p>2)黙示 11:15(第七の使いがラッパを吹き鳴らした。すると、天に大きな声々が起こって言つた。「この世の国は私たちの主およびそのキリストのものとなった。主は永遠に支配される。」)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の偶像に主の栄光を奪われる事はない。 ・サタンに従う人たちを主が裁かれる。 ・キリストが真の神であると信じる時に恵み ・仏教を本氣で信じる国は大変である。 <p>3)黙示 17:14(この者どもは小羊と戦いますが、小羊は彼らに打ち勝ちます。なぜならば、小羊は主の主、王の王だからです。また彼とともにいる者たちは、召された者、選ばれた者、忠実な者だからです。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キリストは勝利されて聖徒も勝利をした。 ・私は、召された者、選ばれた者、忠実な者 <p>4)黙示 19:16(その着物にも、ももにも、「王の王、主の主。」という名が書かれていた。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キリストは王の王、主の主である。 ・キリストを信じる人は必ず勝利する。 ・イエスキリストは必ず、再臨される。 ・真の神である証拠として復活をされた。 	<p>▲イエスキリストが再臨をする時は、サタンとサタンに従う人たちを裁く為に来られる。聖徒が裁かれることはない。</p> <p>○主が共におられることを信じないから聖徒たちが悪魔に負けることがある。</p> <p>○イエスキリストの御名で悪魔を縛る。</p> <p>1)マタ 24:14(この御国福音は全世界に宣べ伝えられて、全ての国民にあかしされ、それから、終わりの日が来ます。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福音が全世界に伝えられ終わりの日 <p>2)ローマ 11:25(その奥義とは、イスラエル人の一部がかたくなになったのは異邦人の完成のなる時までであり、)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユダヤ人でない異邦人が救われた時にキリストは再臨をする。 ・私達は、伝道をしないといけない。 <p>3)黙示 6:11(彼らのひとりひとりに白い衣が与えられた。そして彼らは、「あなたがたと同じしもべ、また兄弟たちで、あなたがたと同じように殺されるはずの人々の数が満ちるまで、もうしばらくの間、休んでいなさい。」と言ひ渡された。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救われた人数と伝道して殉教をした人数が満たされて再臨をされる。 ・伝道宣教による殉教は祝福である。 <p>4)黙示 19:7-8(私たちは喜び楽しみ、神をほめたたえよう。小羊の婚姻の時が来て、花嫁はその用意ができたのだから。花嫁は、光り輝く、きよい麻布の衣を着ることを許された。その麻布とは聖徒たちの正しい行ないである。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聖徒は天に携挙をされる時がある ・再臨と同時期に天にあげられる 	<p>▲イエスキリストが再臨をする為には、殉教精神で伝道する特攻隊になるべきである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・悪魔は恐れを与える。日本人は、何もないもので恐れている。 ・未信者の人がキリストを分からぬことが問題である。 <p>1)召集一黙示 18:4(私は、天からのもう一つの声がこう言うのを聞いた。「わが民よ。この女から離れなさい。その罪にあづからぬため、また、その災害を受けないためです。」)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アブラハムは、偶像の地であるカルデヤのウルから出るように命じられた。 ・ロトの奥様は偶像に未練があった—偶像に未練があつてはいけない。 ・サタンから出る時に圧倒的に勝利をすることが出来る。 ・ダニエルが偶像と墮落の文化と戦う決心をした時から圧倒的に勝利をする。 <p>2)ヨハ 20:22(彼らに息を吹きかけて言われた。「聖霊を受けなさい。」)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イエスキリストは蘇られた後に、息を吹きかけながら聖霊に満たされるように言った ・2つの生命線である、祈りと呼吸をゆっくりとするように。 ・霊・精神、身体が強くなることが出来るように。 ・1分で6回くらいの呼吸で祈りを出来るようになる。 ・私の中のサタンのやぐらが無くなるように。 ・息を吸って：聖霊充満をください、吐く：暗闇と病をキリストの御名で縛る。 <p>3)苦い根一ヘブ 12:15(そのためには、あなたがたはよく監督して、だれも神の恵みから落ちる者がないように、また、苦い根が芽を出して悩ましたり、これによつて多くの人が汚されたりすることのないように。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・苦い根は、偶像崇拜をさせる霊、墮落させる根である。 ・私の潜在意識の中に隠されている悪霊をイエスキリストの御名で縛るように ・私は、強いやぐらとなることが出来るようになる。 <p>4)黙 19:14(天にある軍勢はまっ白な、きよい麻布を着て、白い馬に乗つて彼につき従つた。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・真っ白な麻布を着ているは聖徒達である(黙 19:8)。 ・イエスキリストと共に、白い麻布をきた聖徒がサタンを滅ぼしていく。 ・イエスキリストと共に、私は王の役割をするようになる。 ・私は、キリストと共にサタンを打ち破る者である—素晴らしい答えがある。 <p>▲結論一創 22:14(そうしてアブラハムは、その場所を、アドナイ・イルエと名づけた。今日でも、「主の山の上には備えがある。」と言い伝えられている。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神様は、私達の為に全てのものを備えている。

現場地教会(2026年1月18日～2026年1月24日)

【讃美】「イエスわが王よ」

- 1)イエスわが王を讃美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にさげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
- 2)イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 讃美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス來られ 讃美を受けたまえ

【使徒信条】

私は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖靈によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこりに來たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖靈を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】

「王の王である再臨主キリスト」(黙 19:11-16)

【讃美】

388 悪魔と戦え

【祈り】

- ①教会の祈りの課題
- ※御国イザヤ牧師に聖靈充满と5つの力が与えられるように。
- ②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
- ③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム・祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御國をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。國とちからと榮えとは限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

恵み深い天の父なる神様、御名を賛美いたします。完全なる神であり、眞の王なるキリストが「女の子孫」として来られ、悪魔に裁きを下してその頭を打ち砕き、すべてのしわざを打ち壊してくださいましたことを感謝します。キリストの受肉と復活によって救いが完了したことを感じます。

主よ、私たちがイエス・キリストこそが「主の主、王の王」であることを固く信じ、召された者、選ばれた者、そして忠実な者(Faithful person)として、失われた使命を完全に回復させてください。

再臨のその日まで、「この御國の福音は全世界に宣べ伝えられ、すべての国民にあかしされる」という御言葉が成就するために、私たちを大バビロン(偶像、淫乱、墮落)から完全に引き離してください。

私たちが礼拝に成功し、呼吸の祈りを通して聖靈充满を受け、靈肉共に癒やしの証人として立つことができますように。

潛在意識にある深い根(傷、不信仰、憎しみ、比較意識、劣等感)を、主イエス・キリストの御名によって完全に打ち砕いてください。「アドナイ・イルエ(主の山に備えあり)」を信じ、思い煩うことなく、すべての必要を満たしてくれる主の約束にのみ信頼を置かせてください。

主任牧師に聖靈充满と五つの力を注ぎ、100箇所の地教会運動、楠RUTCの構築、そしてレムナントをサミットへと育てる訓練施設と教会堂建築を成し遂げさせてください。光日本語学校面接審査も無事通過できますよう握手った契約を片時も離さず、出会うすべての人々や出来事の中で、福音の証人として歩ませてください。

主イエス・キリストの御名によってお祈りいたします。アーメン。

祈り文

(お知らせ)

- ・1月21日 ひかり日本語学校 面接審査(文部科学省)
- ・山原玲子勧士、国邑京子牧師の健康の回復の為にお祈りをお願いします。

福音宣教教会

主管牧師：御国イザヤ

名古屋市中区栄5丁目23-8／tel:052-238-6003

主日(日曜)1部礼拝 7:00 ／ 2部礼拝 10:00 ／ 3部礼拝 12:00